

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 185311

# エポニックスSHB-SP

1. 一般名 超厚膜形エポキシ樹脂塗料
2. 規格 機械工事塗装要領 (案)・同解説
3. 特徴
- 1) 1回塗りで1mm以上のスプレー厚塗りができ (2.5mm/2回塗りが標準)、防食性と付着性にすぐれている。
  - 2) 耐衝撃性及び海水、水、薬品等に対して高度の耐久性を有している。
  - 3) 海洋構造物・栈橋・橋脚・ゲートなどにおいて半恒久的な防食性が期待できる。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	21kg $\times$ 2 (主剤: 14kg、硬化剤: 7kg)				
色相	グレー、ライトグレー				
光沢	—				
密度 (23°C)	塗料	1.32			
	揮発分	—			
粘度 (23°C)	150~200 ポイズ				
塗膜有効成分	95%以上				
乾燥時間	温度	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	8時間	5時間	4時間	3時間
	半硬化	30時間	16時間	12時間	8時間
標準膜厚	1000 $\mu$ m				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	ISO Sa2.5 以上又は専用プライマー				
調合法	主剤/硬化剤=2/1 (重量比)				
可使時間	10°C	20°C	30°C	40°C	
	2時間	1.5時間	1時間	0.5時間	
気温、湿度制限*	気温: 10°C以下、湿度: 85RH%以上				
塗料の攪拌	専用攪拌機又は動力攪拌機				
洗浄用シンナー	エポニックスシンナーB				
塗装法	塗装方法	スプレー塗装			
	希釈率	原則として希釈しない			
	参考塗布量	2500 g/m <sup>2</sup>			
	標準膜厚*	1000 $\mu$ m			
	ウエット管理膜厚	1100 $\mu$ m			
塗装間隔	温度	10°C	20°C	30°C	40°C
	最小	36時間	24時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	7日	7日

注) 使用量は部材の形状により変動する。

\*は「機械工事塗装要領 (案)・同解説」による。

## 6. 施工上の注意

- (1) 被塗面のさび、油、湿気、じんあい等の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜が硬化しないことがある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽す。
- (4) スプレー塗装は専用の塗装機を使用する。ローラー塗装は専用ローラーを使用する。刷毛塗りの場合にはなるべく硬い毛の刷毛を使用する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	指定可燃物
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。